

過去を知り未来へ繋ぐ

2021～2022年度 会長 國谷 大輔



第2510地区 第11グループ
函館東ロータリークラブ
2021～2022

会報

- 例会場／ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30
- 事務所／ニチロビル4F
TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長／國谷大輔
- 副会長／黒島一生
- 会長エレクト／安田雄二
- 幹事／吉村昭夫
- 副幹事／平井喜一
- 友好クラブ／長崎東ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために
シェカール・メータ
国際ロータリー2021-22年度会長

第3061回 10月5日(火)

本日の
プログラム

「米山月間について」

ロータリー財団
米山記念奨学委員会 委員長 時田 茂 会員

次週の
プログラム
10月12日(火)

「國谷・吉村丸 出航例会」

第3060回例会 2021年8月24日(火) 天候 曇

月間テーマ 地域社会の経済発展月間/米山月間

■ロータリーソング それでこそロータリー

■司会 國谷 大輔 会長

■幹事報告

1、地区大会で使う写真撮りを本日、例会終了後にいたします。

「新会員卓話」 池田 恭太 会員



■プロフィール

- 2013年 野口観光(株)に入社
湯元啄木亭 予約担当
- 2016年 湯元啄木亭の一部を
HAKODATE海峡の風に改修
両館の副支配人を兼務
- 2018年 登別石水亭 異動 支配人
- 2020年 湯元啄木亭 異動 支配人

■野口観光 創業の経緯

創業者である野口秀次は静岡県下田に生まれ育ちます。小学校高等科を卒業後に船会社である日東海運に就職し、その後同様の船会社である栗林商船に就職することで、北海道室蘭市に転勤があり北海道の地を踏むこととなる。

転勤後まもなく戦争に召集されましたが無事戻り終戦を迎えます。その後数年栗林商船でサルベージ部にて勤務した後、船を一艘払下げにて買い、独立をして事業を開始致します。この事業も数年で解散し次にエンジンや土木建築用機材を販売と修理を行う会社を立ち上げ、事業は北海道食糧増産や道路や港湾のインフラ整備の需要があり好調に推移をしていく。

その後建設機材からオート三輪の販売を開始してダイハツ、プリンス自動車のディーラーとして事業を拡大していく。

そして1963年にたまたま訪れた現在の登別石水亭の場所を見て秋の紅葉の美しさから、その以前の糸川英夫さんのセミナーにてこれからはレジャー産業が伸びるとの話が強く頭に残っており、ここにホテルを開業して進出をしようと決意をした

ことが今日の野口観光の始まりであります。

その際の社名は株式会社登別プリンスホテルでありディーラーであったプリンス自動車から命名をして設立しております。翌年1964年4月に登別プリンスホテル(43室 現在の登別石水亭)を開業させております。

～ 中 略 ～

弊社のライフサイクルの現状を見ていると、社是、企業理念、創業の精神に基づいて決断していることが多いことに気づかされました。

2014年創業50周年の際に次の50年へ向けた、以前からの理念を踏襲しながら新しい企業理念、経営ビジョン2030を策定しております。今全体ではこの想いが薄らいできている、浸透していないことが売上下降、新しい取り組みの不足を招いているのではないかと思います、自己理解をより深め、指針としてスタッフへ語り伝えられるようにしていかなければならない。スタッフの中には先が見えない、将来に不安と離職していく人が少なくはない。そうした時に企業理念の意味を深く考えこれらを実現するために与えられるだけではなく自ら改革をする風土を醸成していかなければ真の企業理念にはならないと感じております。

創業者は自ら率先して行動をしており、こう呼んだ方がいい。「歩く社是」と。

社是 「フレッシュ&ファスト」

変化とスピードである。常に時代の変化を読み取りホテル、自分自身の変化をスピードを持って取り組むことである。

【企業理念】

従業員の暮らしを豊かにし、一人ひとりの夢を応援する職場を作ります。

働く従業員が健康で心を豊かに楽しく働いてもらうことを目的に福利厚生面や働きやすい環境を作っていくことによりお客様によりよいサービス

が提供出来ることに繋がっていくこと。

「心の通うサービス」を無二の売り物とし、お客様の心を豊かにします。

創業当時からの考え方でありソフト面でお客様の立場になった寄り添うサービスによりお客様に幸せを提供すること。

恩返しで、創業地をはじめとした地域の活性化に努めます。

創業当時から地域の方々に助けられ、多店化する際も地域からの要請があったことにより展開進出することに感謝しその恩に報いる取り組みをしていく。

お取引先と対等なパートナーシップを構築し長期的な成長を実現します。

創業当時は赤字が続き取引先には迷惑を掛けていたことからお互いがある商売が出来ることに感謝して一時の情勢だけではなく、対等な立場にて成長をしていく。

先人の努力に感謝し、創業百年を目指して企業を守り育てます。

今の野口観光の礎を築いた諸先輩達の功績に

感謝をして、これからの50年継続させるために次の世代への橋渡しをするために自分の足跡を残せるよう努力する。

まずは従業員のこと考え、お客様を満足させ、地域に還元し、取引先も幸せにすることで企業が永続していく流れを念頭におきスタッフへ浸透させ改善活動を実施して参ります。またこの企業理念を実現させるための具体的経営ビジョン2030を策定しており業界、地域NO.1のホテルを目指し邁進をしていくことを10年後に実現するべく取り組みをしていくことを掲げております。

【経営ビジョン2030】

「お客様の笑顔と満足度の向上」を日々積み重ねることでお客様評価地域No.1のホテルづくりを実現します。

「心の通うサービス」を商品として売上300億円を達成し、利益をお客様、従業員地域に還元します。

「物心ともに従業員の豊かさ」を追求し、働きがい・待遇業界NO.1企業を目指します。



■ニコニコボックス

國谷会長、吉村幹事 池田会員、卓話宜しくお祈いします。

番場会員、照井会員 お久しぶりです。

宮崎あけみ会員 何も良い事ないですけど健康を祈っております。

黒島会員 親睦活動委員会の皆様ご苦労様です。

■広告料

(株)エイワアルミ産業 松山茂会員

大森稲荷神社 小野孝良会員

■出席報告

・ 8月24日(火) 会員37名中 出席25名(欠席12名)

市内他クラブ プログラム

10月 6日(水)	函館北RC	卓	話
10月 7日(木)	函館RC	卓	話
10月 8日(金)	函館五稜郭RC	卓	話
10月11日(月)	函館亀田RC	卓	話

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

※函館RC・函館五稜郭RC・函館セントラルRCの通常例会は
コロナウイルス感染対策としてビジターの受付は行っておりません。

(有)不動産企画ウィル

佐藤 真一 会員

松陰町18-36 電話 35-6235

(有)さとう印刷

佐藤 美子 会員

湯浜町5-11 電話 52-1601